説明医師

様へ

説明看護師(外来) 看護師(病棟)

				
月日	月 日	月	日	月 日
経過	入院日 (手術前日)	当日(術前)	当日(術後)	術後 1 日目
目標	心身ともに安定した状態で	手術に臨める		
検 査	必要な検査は外来で 完了しています (血液検査以外)			胸部レントゲンと血液検査を行います
食事	21時以降は 絶飲食となります	絶飲食です (経口補水液は6時までで)	र ्ग)	朝食から 食事可能となります
	食は自宅で			
処置・観察	体温・脈拍・血圧 酸素飽和度を 測定します	手術着に着替えます	体温・脈拍・血圧を 測定します (手術直後は頻回に)	鼻に酸素チューブをつけます。
	呼吸の訓練と ストレッチをします リストバンドを手首に 装着します	手術前に尿の管を 挿入します (手術室にて)	クがついています 胸に管が入っています	胸の管を確認します 創の状態を確認します ストレッチをします (以後、退院まで毎日)
	(退院日まで装着します) 手術部位のマーキングをします ――――	•		必要時、吸入を行います
点滴	就寝前に下剤を服用します	が点滴用の 針を挿入します (手術室にて)	手術後の点滴があります	点滴終了後に 針を抜去します
内 服	対力を楽、お薬手帳を 看護師にお渡し ください		※痛みなどがあれば看護 師に申し出てください	内服薬が始まります
行	☆ 制限ありません	手術着に着替えてく ださい	床上安静となります	☆ 歩行できます
動	シャワーできます			タオルで清拭します
説	医師より説明 手術と治療計画に ついて	集中治療室に入ることが あります	医師より説明 手術経過について	
	麻酔科医師より説明 麻酔について	詳しくは病棟で 説明します		
明	看護師より説明 入院生活について 集中治療室について			
	薬剤師より説明 お薬について			

- * 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください * 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
- *この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

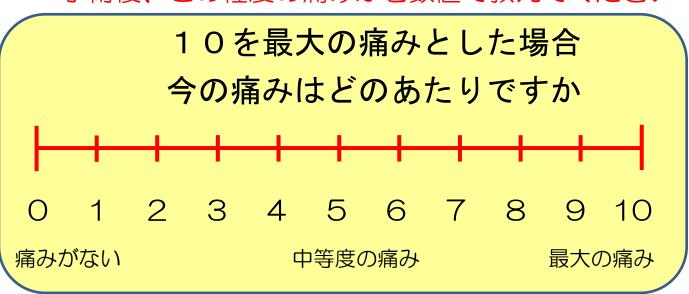
月日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	2日目	3日目	4日目	退院日 5日目
	呼吸困難がない 麻酔合併 疼痛がない 胸の管が抜	症がない 離床できる はけ順調に回復する スト		退院後の療養生活に ついて理解できる
検 査	胸部レントゲンを行 います	います 胸部レントゲンを行	胸部レントゲンを行 います	
食事				朝食後、退院となります
	体温・脈拍・血圧を 測定します 胸の管を確認します			リストバンドを外します
旦 • 観 変	創の状態を確認します ― ストレッチをします (以後、退院まで毎日)			•
	尿の管を抜去します 必要時、吸入を行います			
点滴	内服薬を服用します			
- 内 服				
行動		胸の管が抜けていれ ばシャワーできます		退院となります
			看護師より説明 退院後の療養生活 について	次回外来受診日 月 日 時 分
説明				

手術後の傷の痛みを教えてください

講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された <u>術後疼痛管理チーム(APS)チーム</u>が、患者さんの傷の痛みに対し て、手術前から計画を立て、<u>傷の痛みが軽減するよう</u>取り組んでま いります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale):痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。

● 手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください。



APS チームがサポートします。 よろしくお願いします。

